回 覧

飼い主のいない猫の第１回集中捕獲を１０月６日（日）午後５時～行います。（詳細は、回覧参照）

入間台だより（１０月号）

平成２５年 １０月　１日
発行　入間台自治会事務局
(発行責任者　結城　　葵)

「入間台長寿祝賀会」に９２名が参加

2020年の「東京オリンピック」、2027年開業の『リニア新幹線』まで長生きを

秋晴れの９月２９日（日）午前１１時から東金子公民館にて、『入間台長寿祝賀会』が、村山文化福祉部副部長の司会により開催されました。今年度の対象者は、３０８名でしたが、最終的に９２名のご参加を頂きました。

ご来賓として市役所萩原高齢者福祉課長様、山岡東金子区長会長様、豊泉地域包括センター長様、そして、地元のことぶき会長、サポートの会会長にご臨席を賜りました。ご多忙中のところありがとうございました。

第２部アトラクションのトップは、滅多に聞くことが出来ない「和洋楽器コラボユニット“織色”」の「箏とフルートコンサート」で始まりました。「棚田の１枚１枚に月が映る情景を歌った「田毎の月」など情景が脳裏に浮かぶようでした。素晴らしい演奏にウットリしました。　【写真左から横山さん、高野さん、岡山さん】

午前中の締めくくりは、平成１８年からペアーレの講座で出会った仲間が、いつものように「腰を振り振り、愛嬌のある笑顔」を振りまきながらの「どじょうすくい」に拍手喝さいを受けました。いつもありがとう。

◆午後のアトラクションに入る前に「エアロビクスインストラクターの中條さんの指導でリラックス・ヨーガ」を全員が座った姿勢のまま行い、眠気をさましました。【下の写真は、リラックス運動をする出席者】

◆なでしこコーラスと入間台の子ども達が、夏休み中に一生懸命練習した「花が咲く」、「いつでも夢を」等を緊張したと言いながら被災者を思いやりながら歌い切りました。上手だったよ。

【写真下　新久小３年生までの子供達とコーラス部の皆さん】

◆ことぶき会カラオケ部のみなさんが、「りんごの唄」、「南国土佐を後にして」を合唱した後、高月俊文さんが「座頭市」になり切り歌われると共に「渡邊孝さん」、「宮川勇さん」が、歌手顔負けの歌を披露されました。

◆新舞踊は、「お着物もきれいであでやかに踊られ、締めのポーズもビジッと決められ素敵でした」との司会の村山さんが評されたとおりでした。吉澤栄子さん、若柳乃璃女さん、佐藤みどりさんは、この日のために練習を重ねられ、祝賀会を盛り上げていただきました。

【写真・高月俊文さん】

◆アトラクションの最後に「どじょうの会」のお二人による恒例の『南京玉すだれ』（写真左）で全て終りました。

≪北折文化福祉部長が、「後半は、盛り上って飛び入りしてくれそうな方も居られました。日頃、顔を合わすことのない方々が顔見知りになられたら大変嬉しく思います」との挨拶で閉会しました≫

◆※◆※◆※